

【東京地下ラボ 今年度の取組】

■ オンライントークイベント 〈11月9日〉

クリエイティブ集団「PARTY」クリエイティブディレクター伊藤直樹氏、SF作家の小野美由紀氏をお招きし、『SFプロトタイピングで描き出す、下水道と都市の未来』をテーマに、下水道と都市の未来について、SFプロトタイピングの手法を用いてディスカッションを行い、未来の下水道に関するアイデアをお話しいただきました。



小野美由紀氏、伊藤直樹氏による
ディスカッション
(オンライントークイベント)

■ ワークショップ 〈11月27日〉

講師に WIRED Sci-Fi プロトタイピング研究所と SF 作家の小野美由紀氏を迎え、学生は 2070 年の下水道がある世界を創造することをテーマに、SF 小説の設定を考えることを通して、未来の下水道のあり方を考えました。



SF 小説の設定を話し合う学生
(ワークショップ)

■ フィールドワーク 〈11月28日〉

下水道施設の見学や、処理水が流れる東京湾の近くで、野鳥や公園内に生息する動植物の観察を通して、下水道の働きや役割を様々な角度から学びました。



野鳥を観察する学生
(フィールドワーク)

WIRED Sci-Fi プロトタイピング研究所（特別審査員）



WIRED Sci-Fi プロトタイピング研究所は、SF 作家と未来を構想するコンサルティングサービスを提供する研究機関です。

テクノロジーメディア『WIRED』の日本版とクリエイティブ集団 PARTY が協働し、2020 年 6 月に設立されました。

独自に開発したワークショップやメソッドをベースとしたコンサルティングサービスを、ソニーやサイバーエージェントといった民間企業のほか、地方公共団体などさまざまな業種のクライアントに提供しています。